

漁況情報 号外

令和8年8月4日発行

岩手県水産技術センター

URL : <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

漁業資源部（担当：村上）

Tel : 0193-26-7915 / Fax : 0193-26-7920 / E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

8月3日に国立研究開発法人水産研究・教育機構から「2026年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報」が発表されましたので、内容を紹介します。

《令和8年8～12月の三陸海域における漁況の見通し》

＜マイワシ＞

- 来遊量 : 前年を大きく下回る。
- 漁期・漁場 : まき網は8月当初は三陸北部海域が主漁場となる。その後、10月まで房総～道東海域は小規模な漁場形成となる。11月、12月は三陸～常磐海域において漁場が形成される。定置網は各地で期を通じて散発的に漁獲され、12月以降に本格化する。
- 魚体 : 14cm以下の0歳魚、13cm～16cmの1歳魚、15cm～18cmの2歳魚、16cm～20cmの3歳魚、17cm以上の4歳魚以上が漁獲される。

＜カタクチイワシ＞

- 来遊量 : 三陸南部海域では前年を上回る。三陸北部海域では前年並。
- 漁期・漁場 : 房総海域（犬吠埼沖～外房海域）ではまき網（主に2そうまき）、仙台湾～三陸南部海域では定置網により期を通じて漁獲される。三陸北部海域（八戸沖）では2そうまきにより9月以降に漁獲される。房総～常磐海域および道東海域では1そうまきの漁獲対象となる可能性がある。
- 魚体 : 5cm～11cm前後の0歳魚、9cm～13cmの1歳魚が主に漁獲され、11cm～14cmの2歳魚が混ざる。

＜マサバ・ゴマサバ＞

- 来遊量 : マサバはまき網では前年並～下回り、定置網、底曳網では前年を下回る。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては低水準。
- 漁期・漁場 : 定置網では期を通じて、底曳網では9月以降に漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は道東～三陸南部海域、11月、12月は三陸北部海域～犬吠埼沖に主に形成される。
- 魚体 : マサバは20cm～33cm（1歳魚、2歳魚）主体に、27cm～35cm（3歳魚～5歳魚）も漁獲される。